

## 概要報告書

2018 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構
事業名	高齢者に対する万引防止啓発を目的としたポスターの作成
<p>平成 24 年の万引犯罪の検挙・補導件数のなかで、65 才以上の高齢者が青少年を上回りました。その後も高齢者の万引犯罪は増え続けています。</p> <p>外国の報道関係の皆さんからも、規範意識の高い日本がなぜこのようなことになっているのかと不思議に見られています。</p> <p>加えて、再犯率が極めて高い状態が続いています。</p> <p>高齢化社会を迎えている我が国では、緊急の課題であります。もはや、高齢者の万引犯罪は小売業や警察だけでは解決できる課題ではありません。国を挙げて取り組むべき課題であり、現行の法律の中で対応することが出来るような事態ではありません。</p> <p>高齢者が自らの立ち位置を理解し、自らが死ぬまで社会の一員として、社会の役にたつことが役割であり、喜ばしいことであり、生きがいになるということに気づくようなポスターを作成しました。</p> <p>小売業中心に配布しました。加えて、全国都道府県庁・警察関係にも配布した結果、96%の方が貼付するというアンケート結果もあり、全国版のポスターとしては、非常に喜ばれる結果になったと考えられます。</p> <p>高齢者社会を迎えている日本は、高齢者に生きがいを見つけることを気づかせることが、緊急で求められています。</p> <p>2020 年の東京オリンピック、労働力不足による外国人の増加を迎える今こそ、地域社会を中心に高齢者にその存在価値を示し、社会の役にたっていただきたいと思えます。100 歳社会に突入している日本を自らが支えるとの意識を持っていただくことが、最重要課題であると考えます。</p>	

注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。